

2018年1月20日（土）神戸大学附属中等教育学校

1. 震災・復興とリスクマネジメント（○）
2. 国際都市神戸と世界の文化（○）
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ（）
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸（）
5. その他（ ）

[概要]

神戸コミュニティフォーラム 2018 に参加しました

1. テーマ 神戸大学附属中等教育学校SGH「震災・復興とリスクマネジメント」
震災(Disaster)・復興(Reconstruction)・減災(Reduction)・レジリエンス(Resilience)をテーマとしたDR3プロジェクト
2. 目的 神戸コミュニティフォーラム 2018 *に参加し，“How can we use the talented people and abundant resources in our community to make Kobe healthy, socially-connected and resilient for everyone?” について地域の方と話し合うとともに、減災アクションカードゲームについてより多くの人に知ってもらおう。

*神戸市「神戸コミュニティ・フォーラム2018」

<https://atroianos.wixsite.com/kobecommunityforum/copy-of-2017-18-kobe-community-foru>

3.活動の様子



神戸についてのディスカッション



減災アクションカードゲームの紹介



減災アクションカードゲームの説明・実演



減災アクションカードゲームの説明



実際にゲームに参加してもらいました



ゲーム参加の様子

4.参加生徒の所感

英語で神戸の復興について・災害にあった時どのような対応をすればよいのかなどを話し合うのは大変でした。しかし、神戸に住んでいる外国人の意見を聞き、高校生の方と話し合う中で新しい視点や考えを生み出すことができました。性別や年代、国を超えた話し合いはとても有意義な時間となりました。DR3の減災アクションカードゲームについては、最初はゲームのルールと概要を英語で伝えるだけの予定でしたが実際にゲームを体験してもらいました。多くの方がゲームに興味をもって来て嬉しかったです。

今回神戸コミュニティフォーラムに行って、議題別でディスカッションをすることで同じ若者としての目線で意見交流をすることができ、とても貴重な機会でした。ただ意見交流をするだけでなく国際フォーラムということで、英語を使用するのディスカッションは難しかったですが、考えてそれを英語に変換して意見を言うというのは自分にとってとても良い経験になりました。